

## 委員会だより

< 11月3日(日) 7名出席 >

- 10月度財務報告
  - ◆今年度分借入金返済(130万円+利息分)は今の段階で支払いは可能。
  - ◆あと来年度分130万円で終了となる。
- クリスマスミサの件
  - ◆24日の深夜ミサについては、すでに教区に神父様を依頼済み。
  - ◆パーティーについては、壮年会、婦人会で話し合いのうえ、12月委員会で決める。
- 七五三のお祝い
  - ◆今年の該当のお子さんは5名。
  - ◆該当者以外のお子さんにもあめを用意。
- バザー報告
  - ◆純益報告は、収支明細が出次第掲示する。
  - ◆収益の中から寄付金もなにかがし考える。
  - ◆反省事項として
    - ①バザー券の賞品内容の再検討
    - ②開催日の再検討
    - ③食堂関係の内容量の再検討 などが出た。
- 湘南キリスト教セミナーについて
  - ◆中和田教会の担当は、受付(1人)と道案内(1人)。
- 一粒会報告
  - ◆10月分として、16,700円を送金。(累計316,400円)11月10日(日)に行なう。該当者は掲示の申込書に記入する



## 壮年会だより

< 11月17日(日) 7名出席 >

- ◆委員会報告(11月度)(内容は教会報を参照)
  - ◆10月度財務報告
  - ◆クリスマスミサの件
  - ◆七五三のお祝いの件
  - ◆バザーについて
  - ◆湘南キリスト教短期セミナーについて
  - ◆一粒会報告
- ◆議案
  - ◆12月の聖書朗読
    - 12/1 下村さん
    - 12/22 七浦さん
  - ◆クリスマスについて
 

パーティは、予算を全部使用して、去年より少し華やかにしたらどうか。

会場準備に、テーブルなどは前日に出しておく。

クリスマスの飾りつけ、12/1小野寺さんが、青年に依頼する、出来ないときは壮年会で手伝う。
  - ◆バザーについて(反省)
    - ◆飲み物を冷やす器がなかった
    - ◆準備、道具の確認をもう少し早い段階からしたらよい
    - ◆開催日は、変えるなら前倒しが良い(聖母の園と重ならない方がよい)
    - ◆教会近隣の人は、10/末でなじんで来ているのではないか。
    - ◆子供向けのイベントは大変良かった。
    - ◆食品のボリューム検討は、事前に作成してみると良い
  - ◆その他
    - ◆湘南短期キリスト教関連セミナーの手伝い 案内係

小野寺さんが行う。  
 ◆教会報担当の岩瀬さんが、海外出張などで、大変な様子、援助する方法はないか。  
 ◆神父様の健康状況について話し合いがされた。  
 ◆次回会合で新年会の方法について相談する。  
 次回壮年会 12月22日

## 婦人会だより

< 11月17日(日) 26名出席 >

- ◆委員会報告(委員会だより参照)
  - ◆婦人会関連事項
    - ①バザーについて
      - (a)反省事項
        - ◆食券の大きさや商品に付けた値段シールが小さ過ぎた
        - ◆カレー: 一人分の量が少ない。300円でもよいから多い方がよい。味は美味しかったが、材料費をもう少し節約できないか。
        - ◆おはぎ: あんこの量はよかったが、ご飯が小さかった。作業は結構大変だったのではないか。
        - ◆マドレーヌ: 美味しく好評だった。
        - ◆開催日について、再検討をしてみようか。
      - (b)収益報告 婦人会分として302,514円の収益がありました。(詳細を見たい方は、会計担当まで)
    - ②来年度役員選出
 

地区により人数に片寄りがあったり、高齢化などもあって、今回の例会までに未だ揃いませんでした。次回12月例会に決定をみたいと思います。
    - ③婦人会のあり方について話し合いをしました。いろいろな意見が出ました。お互いに感謝の気持ちを持つことや、前向きな協力の必要が話し合われました。また、一度壮年会と合同の話し合いをしてみても、との提案も出されました。
    - ④「泉区民クリスマス」(12/23)の際の受付係として、阿部映子さんと宮崎ヒトミさんが協力してくださることに決まりました。
    - ⑤クリスマスのミサ後のパーティーに婦人会として豚汁を用意することになりました。持ち寄りではありませんが、ご持参は歓迎です。
- 次回例会は諸般の都合で第4日曜日12月22日(日)当番はC地区です。



# 広報 なかわだ

## 第285号

12月の予定

委員会	12月 1日
壮年会、婦人会	12月 15日
大掃除	12月 21日
主の降誕深夜ミサ	12月 24日
サロン	12月 8, 22日
レジオ	12月 13, 20日



2002年 12月号

中和田カトリック教会  
 広報委員会発行  
 泉区中田北1丁目9-1  
 Tel. (045) 803-6141  
 平成14年12月8日



## その1 弟よありがとう

山崎 正俊



私の祖先には気のやさしい人がいて、その子はなかなか気の強い跡取り息子であったそう。その本家筋には、何人かの乱暴者がいて、親戚中が「先が思いやられる」と心配して、「あいつには後がまかせられぬ」ということに話がまとまり、村八分になった。

私たちが幼い者たちには詳しいことは知らされないままに、遠くの方から養子がもらわれてきたのだそう。なんとか話がついたらしく、私がものごころついた時には、何だかわけがわからなくなっていた。だから今は、近くには親しい人々はなく、金持ちだったから、財産分けはあっても、新しい土地でイノチをつないでいるだけ。

近くには血のつながりはなく、その働きによってイノチをつないでおれるだけ。

## その2 ありがとうさん

私の家には気のやさしい弟がいる。なかなか気の強い跡取り息子であった。その本家には、なぜか長男が外に出されるしきたりがあって、先祖代々そうになっている。私には理由がわからない。それでも、父は埼玉県の大地主の農家の次男であった。母は、島根県の半農半漁の村の小学校の教師をしていたそう。だから、私は、自由気ままに家を出て、カトリック教会の神父になれた。弟は、母から説得されて土建屋の親方におさまった。よくも問題を起さずに承知してくれたものだ。

父も母も、きちんとカトリック教会には行ってくれた。それで、鎌倉市の墓地に墓を建てて、大きな山崎家の(私に言わせれば、堂々たる)おくつき奥津城を設け、カトリック式の十字架も、両親と私と二人の妹のためのものも一緒に並べてくれた。すべての遺骨をまとめて(いずれは私の分骨も一緒に)、私たちの家のものはそこに納められ、弟のものも、考えに従って、一緒にまとめられた。北九州の若松の禅宗の楠博門、横浜のあたり鎌倉、その山崎一門を集めて、すべて今近くに、身近におさまる。

現代的考えによる、どの祈りに拠ろうとも、その言葉によって真心を込めて、心を合わせて冥福を祈ればよい。佛教もキリスト教も相違あるはずがない。弟も博門さんも、私も両親も、その心は、思いやりで一致していることが理解されるはずだ。善意さえあれば。思いやりの心があれば。

キリストの教えはどのようになっていようと、互いに信じ合えるなら、そこには平和があふれることになる。『十字架の愛』。

本当かしら。

(2002.11)

# 円海山ハイキング

福島 清

キャアア、山の中に響き渡る女性の悲鳴。

“すわ大事件発生”と駆けつけてみると、なんと蛇でした、少し暖かかったので、散歩に出てきたのでしょうか、竹内さんに睨まれて、蛇もすごすと退散しました。

近くには「マムシに注意」と言う看板が立っていた。

戸塚駅に9時集合、壮年会3人、婦人会5人、孫2人、港南台駅で下村さんご夫婦と合流し、総勢12人、ここからハイキング開始、港南台は大変きれいな街で、近くにハイキングコースが本当にあるのだろうか？



と思いながら、歩くこと約30分、遠くに富士山が見えた頃、上郷高校の後ろに大きな森が現れました、瀬上市民の森です。森から流れ出る小川に沿って、少しずつ森の中に入り、ハイキングの気分が高まったところでひと休み。

山田さんの指導でストレッチング、森を前にして、する体操は、殊のほか体が柔らかくなっていくようでした。(熱燗の燃料が体に入ったせいかも知れません)

森も中にきれいな湖があり(瀬上湖)蛇の出迎えはこの湖のほとりでした。

釣り糸をたれている人がおり、時間があれば

一緒に釣りをしたい誘惑にかられました。

ここからは、杖がほしい位の本格的な山道でした、尾根道は紅葉がきれいな、なだらかな散歩コースです、途中で竹笛を作ったところ、孫二人が笛を吹きまくり、皆さんさぞやうるさかったことでしょう、反省しております。

瀬上市民の森から、横浜自然観察の森に入り昼食、山田さんが煎れてくれたコーヒーの美味しかったこと。

ここには立派な自然観察センターがあり、森の動物や植物について、学習出来るようになっていました。

リュックの荷物をすっかり腹に収めて出発、鎌倉の手前には切り通しがあり、ハイキングの出口門のような趣のある風景でした。

鎌倉八幡宮は、七五三のお祝いで大変な賑わいでした、一緒に子供さんたちの無事な成長をお祝いしながら、鎌倉駅で解散。

楽しいハイキングでした。釣り竿と握り飯を持って、また出かけたいと思っております。



## お知らせ

七五三おめでとう

(11月10日)

- 石井 霞ちゃん (3歳)
- 下迫 聖司くん (5歳)
- 石原 未来さん (7歳)
- 美底 沙織さん (7歳)
- 石井麻莉奈さん (7歳)



帰天

ラファエラ 石野 容子様

マリア 山口きみよ様 (青柳恵代様母上)  
(11月4日帰天)

神父様ご入院の件

11月25日 聖テレジア病院へご入院  
みなさまお祈りください。

待降節中の日程

- 12月15日(日) 赦しの秘跡(森田神父様)
- 21日(土)10時から 大掃除
- 24日(月)20時から クリスマス深夜ミサ



### ミサ当番表 (2002年12月、2003年1月)

月/日	主日	朗読 奉納	侍者	オルガン	月/日	主日	朗読 奉納	侍者	オルガン
12/1	待降雪第1主日	壮年会	石井(拓)	岩 澁	12/29	聖家族	婦人会C地区	石井(拓)	森 田
12/8	待降雪第2主日	青年会	石 崎	岩 澁	1/5	主の公現	壮年会	石 崎	美 底
12/15	待降雪第3主日	婦人会C地区	下迫(瑤)	森 田	1/12	主の洗礼	青年会	下迫(瑤)	岩 澁
12/22	待降雪第4主日	壮年会	下 迫	美 底	1/19	年間第1主日	婦人会D地区	下 迫	森 田
12/24	主の降誕(深夜)	壮年会	石井(大)	岩 澁	1/26	年間第2主日	壮年会	石井(大)	美 底

当番の方は10分前には集合して下さい。ご都合の悪い方は典礼委員(萩原氏:TEL 802-6258)迄お申し出下さい。